

絆を大切に明るく 楽しい持続的発展を

姥ヶ山長寿会 会長 大谷辰之

豊かなこの新潟平野は信濃川阿賀野川の大河をはじめ多くの中小河川による流進土砂の長年月に亘る堆積により成り立つものと考えられています。

ここに住み付いた先人の方々は低湿地、葦原、水害等の悪条件の中にあつて刻悪勤勉今日の沃野を造り上げて来られたものと思ひ深く感謝申し上げます。

姥ヶ山長寿会は当地域の高齢の方々を対象とした友愛の会です。会則に示すように、会員相互の支援親睦を旨とし健康と福祉の増進を図り併せて地域社会に奉仕し老齢の日々を楽しく過ごす事を目指しています。現在会員は一二五名であります。

事業計画に沿つて行われている年間事業の主なものとは次のとおりです。

- 一、清掃
毎月第二日曜日早朝 諏訪神社、自治会館、地藏尊、公園五ヶ所
- 二、祝事
敬老の日の祝福記念品贈呈
- 三、葬儀供養行幸
先亡者供養法要 即往寺にて
会員逝去に当り葬儀参列お見送り
入院見舞
- 四、教養講習受講
高齢者の交通安全教室
健康教室、健康講話
- 五、娯楽交流
地域の茶の間、旅行、カラオケ教室
- 六、地域社会の行事参加
地区協主催 輪投げ大会(年二回)
お楽しみ会
自治会防災訓練、諏訪社祭礼等

当会は、高齢化が進みつつも後に続く人々を信じて年間行事を進めています。日本人の平均寿命の伸びと共に、健康で元気な高齢者の会として続くことを願い、心ある人々の支援入会をお薦めいたします。



姥ヶ山諏訪神社の清掃にて

笹鳴俳句会のご案内

高橋喜代治

姥ヶ山会館ホール上部に「姥ヶ山笹鳴会」の大きな俳額が掲げられ、そこには四十年近くを経過したとは思えない新鮮な感動を覚える句が十三名の方々によつて詠まれております。

この地で代々営農されながら戦後の大きな転換期を乗り越え、初期自治会の立ち上げや運営に携わつてこられた方々の一時代の姿を映し出すものでもあります。

今年二月、新潟日報に「伝えたい地藏堂での句会」と題して、会員でもあり、姥ヶ山に縁のある、早通・小嶋健一さんの記事が掲載されました。

「昭和の初め頃から、大学の先生方も吟行に訪れ、桜の時期などには、鳥屋野

潟に船を乗り出し、村の農家の座敷で句会が開かれていた。その俳句会が絶えることなく受け継がれ今でも二十人ほどの会員で月一回の俳句会が行われている」笹鳴俳句会は毎月第二土曜日、午前十時から地藏堂を会場に、六丁目の高橋明夫会長のもと開催されております。参加費は一回五百円、あとは何本か鉛筆があれば初心者の方でも、自由に楽しむことが出来ます。

先人の築かれた地域の遺産を後世に伝え残すべく、新たな参加者の方々を心よりお待ちしております。



窓



今年もまた暮れようとしています。

新潟は雨も割と少なく過ごし易い年だったと思う。それに比べ世界や日本の各地で、異常気象等による自然災害が頻繁に発生し、大勢の方が犠牲になった。

まるで地球が悲鳴を上げているようだ。・・・世界中の欲たかりどもが、経済最優先とばかり、大量生産・大量消費を止めようとしれない。人類は地球が壊れるまで気づかないのか？・・・この一年で亡くなられた方々の御冥福を祈りたい。

市長選が終わり、篠田氏が四選を果たした。前回より投票率は上がったが、それでも四十パーセント余り、六十パーセントもの有権者が、投票所に足さえ運ばない。勝てば官軍などとゆめゆめ思わず、選挙結果を厳粛に受け止めた市政運営を心掛けていただきたいものだ。

また、衆議院の解散選挙が師走にありそう。アベノミクスの政策批判から世論の矛先を変えさせ、庶民の嫌がる消費税増税を延期することで、国民の信任を得て、自身の政権延命を図ろうとする事が見え見えである。七億億もの税金を使いなんと姑息な一手であろう。国民は馬鹿ばかりではない！・・・千兆もの借金を未来の者へ肩代わりさせるのか？・・・

若者よ、投票に行きなさい！
特定秘密保護法・集団的自衛権・原発再稼働等争点は沢山ある。
リーダーシップをはき違え自分の思いを前面に押し出そうとする。
高倉健のように、己を殺し、欲を張らず、怒らず、人に優しい男の中の男は、この日本にはもういないのか？・・・

(O.S.M)

編集後記

今年も残りあとわずかとなりました。姥ヶ山では例年どおり諏訪神社の年末年始の初詣と来年一月の「さいの神」を行います。

○諏訪神社初詣

お札・お守りの授与及び浄火
十二月三十一日午後三時から
一月一日午後四時まで
お札は一年経ちましたら浄火にて焼納し、新しく受けましょう。焼納できるものはお札、お守り、破魔矢、熊手、しめ縄、正月飾り、神棚、さかき、神棚の燃えるもので不燃物は浄火できません。

○さいの神

平成二十七年一月十一日(日)
午後三時から
場所 江東園近くの空き地
(昨年と同じ場所です)
無病息災を願う伝統行事です。正月飾り、しめ飾り、書き初めなどを燃やし(不燃物は不可)、スルメなどを焼いて食べます。当日はスルメの販売、甘酒の振る舞い等があります。

皆様のお越しをお待ちしております。

投稿募集

最近気になること、ちょっとした話、サラリーマン川柳など、まじめなご意見から笑えるお話まで、原稿を募集しています。発行は、毎年2回です。詳しくは、各ブロックの総務部までお問い合わせ下さい。

